

典礼のしおり

o Domingo N.º 44

PANIB 発行 26 - 10 - 2025

年間第三十主日

私たちは喜びにあふれ、神に感謝を捧げるために集まります。それは私たちの功績によるものではなく、神の慈しみと隣れみによるものです。神は苦難の中にある私たちを温かく迎え入れ、誠実で謙虚な心で祈る人々の祈りを聞いてくださいます。受肉の神秘に励まされながら、人々の間で信仰と希望の宣教者となることを志しましょう。

入祭唱

神に渴く者の心は喜びに満たされる。神を求め、いつもその顔を慕い求めよ。

栄光の賛歌

集会祈願

恵み豊かな神よ、わたしたちの信仰、希望、愛を強めてください。すべてに越えてあなたを愛し、約束され

た永遠のいのちを受けることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

朗読の解説

私たちを救う神の御言葉に耳を傾けましょう。御言葉は、貧しい謙虚な人々の祈りが天を貫き、神の耳に達することを示しています。主は御自分の正義に信頼し、恵と救いの与え主であることを認める人々の味方となり、その嘆願を受け容れてくださることを明らかにしています。

第一朗読

シラ書(シラ 35・15b・17、20・22a)

主は裁く方であり、

人を偏り見られることはない。

貧しいからといって主はえこひいきされないが、

虐げられている者の祈りを聞き入れられる。

主はみなしごの願いを無視されず、

やもめの訴える苦情を顧みられる。

御旨に從つて主に仕える人は受け入れられ、
その祈りは雲にまで届く。
謙虚な人の祈りは、雲を突き抜けて行き、
それが主に届くまで、彼は慰めを得ない。
彼は祈り続ける。いと高き方が彼を訪れ、
正しい人々のために裁きをなし、
正義を行われるときまで。

答唱詩編 答唱詩編 ○典 128○1 ○5 ○6

(詩編 34・2+3¹ 16+18¹ 19+23)

先・主を仰ぎ見て、光を受けよう。
主が訪れる人の顔は輝く。

主をたたえよう、
明け暮れ賛美を口にして。
主はわたしたちの口の誇り、
苦しむときの心の喜び。
全・主を仰ぎ見て、光を受けよう。
主が訪れる人の顔は輝く。

主のまなざしは正しい人に、

耳は彼らの叫びに。
主は正しい人の声を聞き、
悩みの中から救ってくださる。
全・主を仰ぎ見て、光を受けよう。
主が訪れる人の顔は輝く。

主はしいたげにあう者のそばにおられ、
失意の人を支え、
主はそのしもべの魂をあがない、
より頼む人を滅びから救われる。
全・主を仰ぎ見て、光を受けよう。
主が訪れる人の顔は輝く。

第二朗読

使徒パウロのテモテへの手紙

(二テモテ 4・6〜8、16〜18)

「愛する者よ、」わたし自身は、既にいけにえとして
献げられています。世を去る時が近づきました。わたしは、戦いを立派に戦い抜き、決められた道を守りとおし、信仰を守り抜きました。今や、義の栄冠を受けらるばかりです。正しい審判者である主が、かの日にそ

れをわたしに授けてくださるのです。しかし、わたしだけでなく、主が来られるのをひたすら待ち望む人には、だれにでも授けてくださいます。

わたしの最初の弁明のときには、だれも助けてくれず、皆わたしを見捨てました。彼らにその責めが負わされませんように。しかし、わたしを通して福音がまねく宣べ伝えられ、すべての民族がそれを聞くようになるために、主はわたしのそばにいて、力づけてくださいました。そして、わたしは獅子の口から救われました。主はわたしをすべての悪い業から助け出し、天にある御自分の国へ救い入れてくださいます。主に栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

神はキリストのうちに世をご自分に和解させ、和解のことばをわたしたちにゆだねられた。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

ルカによる福音（ルカ 18・9～14）

「そのとき、」自分は正しい人間だとうぬぼれて、他人を見下している人々に対して、イエスは次のたとえを話された。「二人の人が祈るために神殿に上った。一人はファリサイ派の人で、もう一人は徴税人だった。ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、わたしはほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦通を犯す者でなく、また、この徴税人のような者でもないことを感謝します。わたしは週に二度断食し、全収入の十分の一を献げています。』ところが、徴税人は遠くに立って、目を天に上げようとせず、胸を打ちながら言った。『神様、罪人のわたしを憐れんでください。』言っておくが、義とされて家に帰ったのは、この人であって、あのファリサイ派の人ではない。だれでも高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、祈りは謙虚さと信頼であり、キリスト者の生活のささえです。信頼をもって私たち

の願いを捧げましょう。

1・教会が常に祈りによって福音宣教活動を支え、私達を導く霊の刷新の息吹を受けることが出来ますように主に祈りましょう。

全・私たちの祈りを聞き入れて下さい。

2・公的機関はその政治活動において、貧しい人々や尊厳ある生活を切望するすべての人々の叫びに敏感に応えることが出来ますように。

全・私たちの祈りを聞き入れて下さい。

3・私たちの共同体における祈りが、謙遜と神への全き信頼によって、絶えず続けられますように。

全・私たちの祈りを聞き入れて下さい。

4・今日、記念する若者たちがデジタル文化を活用して、一致と平和の促進者となる事が出来ますように。全・私たちの祈りを聞き入れて下さい。

司・この世界宣教の日に、宣教月間の祈りを一緒に唱えましょう。

父なる神、御子、聖霊よ、失望させることのない希望の源として、すべてのキリスト者の宣教の精神を強くしてください。福音が世界のすべての場所、私たちの共通の家に届きますように。

聖年の恵みによって、希望の巡礼者である私たちの中に、永遠の善を求める願いと、より人間的で兄弟的な世界を築く努力が新たにされますように。

福音宣教の星であるマリアよ、イエス・キリストに私たちのために取り次いでください。

父の宣教者であるイエス・キリストによって、私たちが宣教におけるシノドス的な教会となり、神の国を世界の果てまで証しする者となりますように。満ちあふれる完成へと向かって。アーメン。

奉納祈願

全能の神よ、教会の供えものを受け入れてください。

わたしたちのささげる礼拝が、あなたの栄光をたたえるものとなりますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

救いの源である神よ、今受けた恵みを深く味わわせてください。秘跡のしるしによって示される救いが、わたしたちのうちに実現しますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。